

平成23年2月15日

南海電気鉄道株式会社

難波C街区オフィスビルの概要および 大阪府立大学の誘致について

南海電鉄（本社：大阪市中央区 / 社長兼COO：亘 信二）では、現在推進している3か年経営計画「堅進126計画」において、「なんばエリアのさらなる価値向上」を基本方針の1つとして掲げ、さまざまな取組みを進めています。

この一環として、当社では昨年9月に大阪市難波土地区画整理組合から取得したC街区保留地（約8,000㎡）に、オフィスビルの建設を計画しておりましたが、このたび、同オフィスビルの概要を決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、最重要拠点である難波ターミナルの南端に位置する同オフィスビルを建設することが、まちの回遊性を高め、なんばエリアをさらに南へと拡大させることにつながるなど、これまで以上に地域の発展に貢献できるものと考えています。

そしてこのたび、同オフィスビルに本社機能を移転させるとともに、公立大学法人大阪府立大学（理事長：奥野武俊）を誘致し、当社と同大学との間で「地域活性化連携協定」を締結いたしますので、あわせてお知らせいたします。

当社は、観光分野を中心に同大学と提携し、難波を含めた当社沿線のソフト・ハード両面のフィールドを提供します。そして、同大学からの研究成果を、観光をはじめとした地域活性化につなげていきます。

当社は、同オフィスビルの建設および同大学の誘致によって、なんばエリアを「学術の発信拠点」につなげるとともに、先に発表いたしました「Zepp」の誘致によって、「学術」「文化」「観光」の発信拠点として、なんばエリアのさらなる魅力を発信します。

オフィスビルの詳細は次のとおりです。

難波C街区に建設するオフィスビルの概要

所在地	大阪市浪速区敷津東2丁目8番1ほか
交通	南海電鉄「難波駅」から徒歩約8分
延床面積	約16,700㎡
建物構成	大阪府立大学2～3F 南海電鉄本社4～11F
構造・規模	鉄骨造 地上12階建
高さ	約55m
着工予定	平成23年秋
竣工予定	平成25年春
特徴	<p>なんばパークスと連続し、ワーカーや来訪者、地域住民の憩いの場となる「グリーンプラザ」(仮称)を設置します。</p> <p>自然採光などによる自然エネルギーの有効活用や、熱負荷の抑制に配慮した外装デザインなどにより、環境共生オフィスを目指します。</p>



難波C街区に建設するオフィスビル(完成予想イメージ)



グリーンプラザ（完成予想イメージ）



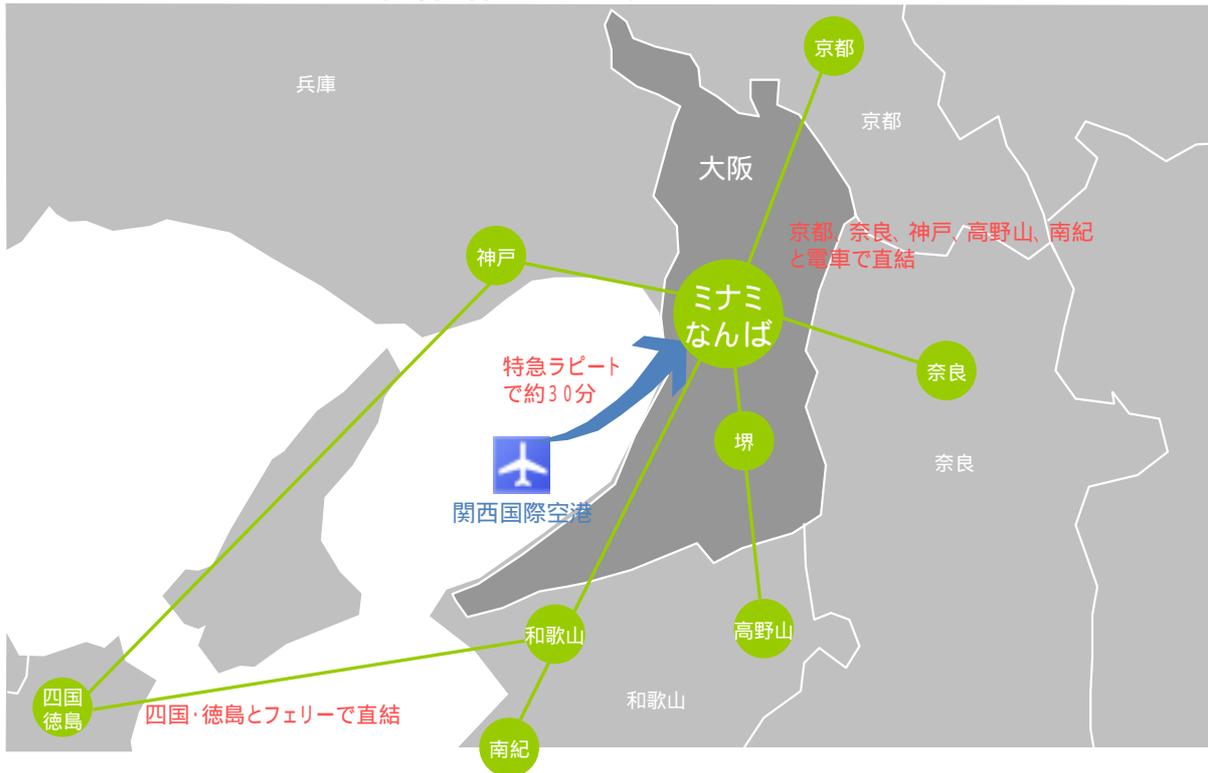
難波C街区全体（完成予想イメージ）



難波 C 街区周辺位置図

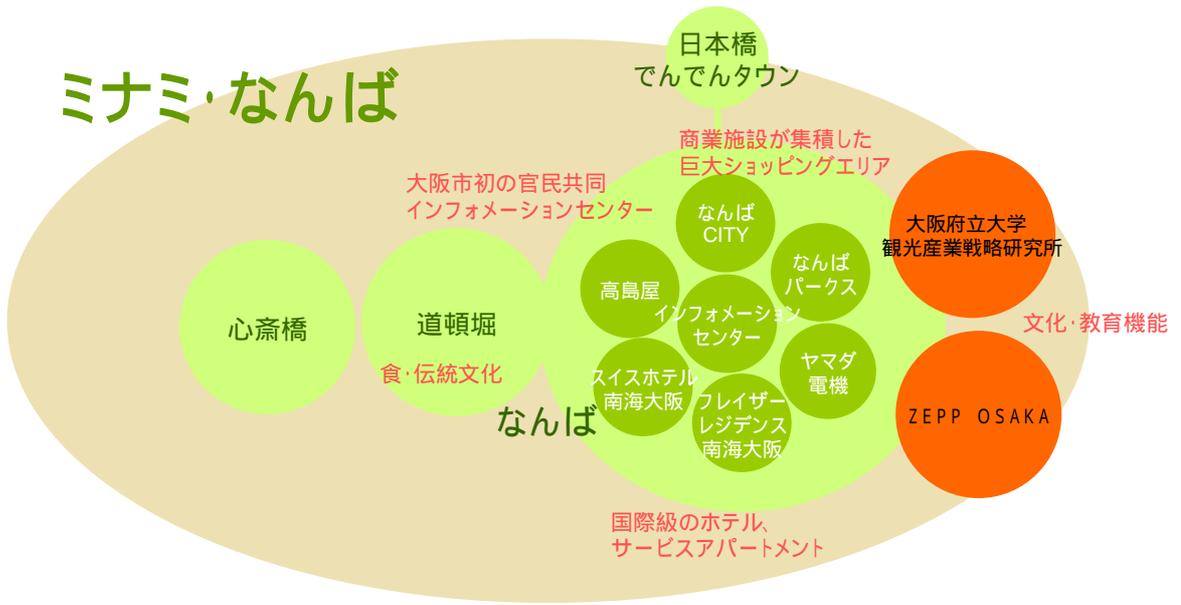
「ミナミ・なんば」は関西国際空港の ゲートシティであり関西観光の拠点

広域的な位置づけ



産学連携で関西の観光・文化拠点 「ミナミ・なんば」を形成する

ミナミ・なんばの役割



平成23年2月15日

公立大学法人大阪府立大学

大阪ミナミ・難波、南大阪地域の活性化に向けた 南海電鉄との連携について

大阪府立大学(堺市中区学園町/理事長・学長:奥野 武俊)は、南海電鉄(本社:大阪府中央区/社長兼COO:亘 信二)と、大阪ミナミ・難波及び南大阪の地域活性化を図ることを目的に連携協定を締結いたします。

中百舌鳥キャンパスとりんくうキャンパスが南海沿線に立地する大阪府立大学は、難波を基点とした広域的な鉄道事業を大阪南部で展開している南海電鉄と共通の地域性を有しています。それぞれ地域に根ざした活動を行っている大学と鉄道事業者が、産学連携して地域の活性化に取り組むことは大変有意義であると考えます。

今回の連携にあたっては、21世紀科学研究機構観光産業戦略研究所を核に、難波を観光・文化・地域プロデュースの発信拠点と位置づけ、観光戦略を通して関西の活性化に取り組んでいきたいと考えます。また、南海電鉄から2013(平成25)年に建設予定のオフィスビルへの誘致を受け、観光産業戦略研究所をはじめとする大学の機能の進出を検討しています。

南大阪地域には、多くの大学、短期大学が立地しており、地域の大学間連携を強化していくことを目的に南大阪地域大学コンソーシアムを結成しています。これらの大学、短期大学にも産学協同の取組による地域活性化を呼びかけていきたいと考えています。

大阪府立大学は、これまでの「学部・学科」を中心とする教育組織から、新たに「学域・学類」制度を導入することにより、柔軟な教育・研究を可能にする改革に着手しています。また、創基130年という節目の年にあたる2013(平成25)年に向けた記念事業を展開しています。これらは、高等教育機関として次代のための礎を築き、地域ひいては世界の信頼拠点となるための取組であり、未来に向かって歴史の一步を刻んでいくものです。このたびの地域活性化連携協定の締結を契機に、なお一層、魅力ある大学、地域に愛され信頼される大学、世界に誇れる大学になるよう努力してまいります。

産学共同による地域活性化イメージ

【地域活性化連携協定】

大阪ミナミ・難波および南大阪をフィールドとした地域活性化事業
観光、文化プロデュース拠点の形成事業
観光、地域プロデュース人材育成事業

